

学友会について

本学学友会は、学生の自主活動を通じ、自立と協調の精神によって学生・教職員相互の親睦を深め、大学生生活の円満・充実を期すると共に、よりよき学風を築くことに寄与することを目的に設立されています。

大学生活では、高校までの生活と異なり、市民社会の一員として社会に巣立っていくための準備期間です。したがって、学部・学科における専門的な知識・技術を修得することに加えて、幅広い教養を身につけ、人間性を向上させ、更には協調の精神を培うことが重要といえます。こうした狙いを実現するためには、まず、学友会に加入したうえで、学友会会員として、あるいは文化系・体育系の各種クラブのメンバーとして積極的に活動してもらいたいと思います。

学友会のメリット

- ①友達づくりの場として最適です。学友会では、力を合わせて一つの目標に向かって活動します。仲間意識が生まれ、信頼のおける友達ができます。
- ②クラブで身についた特技・趣味・スポーツは、一生の伴侶となります。その後の人生の折々に、活力を与えてくれ、あるいは癒しを与えてくれるものとなります。
- ③活動をとおして社会性、協調性が養われます。大学卒業後の実社会でその経験が活きてきます。

さて、新入生の皆さんには、こうした学友会活動の趣旨をご理解いただくとともに、本学学友会会則第3条に定めるとおり本学全学生が学友会の正会員となっておりますので、是非学友会費の納入をお願いします。

(参考 学友会会則)

第3条 本会は倉敷芸術科学大学学生による正会員と同大学大学院生による準会員、同大学教員による特別会員によって構成する。但し、教員は助手以上とする。

記	
入会金：	1,000円
会費：	24,000円（在学期間分）
計：	25,000円

<注意>

1. 本学学友会（クラブ活動）は学友会費を原資として運営されています。学友会の部・サークルへの参加には学友会費の納入が必要です。
2. 本学には学生の負傷等に対する給付金を支給する「倉敷芸術科学大学互助安全会」があり、本会は大学経費と学友会費を原資として運営されています。支給対象は在学生全員となりますが、学友会費未納の場合は、規定された給付金の半額しか支給されません。

※なお、一度納入された会費につきましては、返却できませんので、ご了承ください。

学友会（部・サークル）の活動は、
大学ホームページ「在学生・保護者の方」>「キャンパスライフガイド」
の「課外活動」で確認できます。